

通信トラヒック工学 —ネットワークの設計・制御法—



キーワード 通信トラヒック工学、待ち行列理論、マルコフ解析、システム性能評価

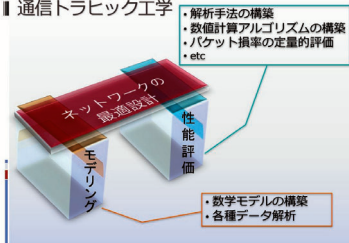
滝根 哲哉 TAKEINE Tetsuya

電気電子情報通信工学専攻 教授

通信ネットワーク工学講座 ロバストネットワーク工学領域

ここがポイント!【研究内容】

通信トラヒック工学



通信ネットワークの輻輳現象（混雑）を理解し、快適で経済的なネットワーク構築を目指す通信トラヒック工学、具体的には、ネットワーク設計/制御のための基礎理論である待ち行列理論、通信トラヒック計測技術、各種トラヒックのモデル化手法、通信ネットワークの性能評価手法などの研究を行っています。さらに、これらの土台となるマルコフ過程・マルコフ連鎖に関しても多くの研究を行っています。

応用分野	情報通信、道路交通、商業・医療施設
論文・解説等	[1] M. Kimura and T. Takine, <i>Adv. Appl. Probab.</i> , 52(4), 1241-1283, 2020. [2] K. Kawanishi and T. Takine, <i>Perfor. Eval.</i> , 134, 1020002, 2019. [3] T. Takine, <i>Queueing Systems</i> , 84(1-2), 49-77, 2016.
連絡先 URL	http://www2b.comm.eng.osaka-u.ac.jp/~takine/

